



カトリック長崎大司教区
広報委員会
〒852-8113
長崎市上野町10-34
カトリックセンター内
Tel. 095-843-3869
Fax 095-843-3417
振替口座 01880-5-2699
発行人
大 水 文 隆
印刷所
株式会社 藤木博英社
〒850-0852
長崎市万屋町5-13
Tel. 095-821-2146
Fax 095-821-2148

青年のための巡礼ウォーク in 県北

召命に向き合う機会に

き合う機会となればと企画しているものです。今年も5月3日(火)から4日(水)までの二泊二日のスケジュールの中で、13人の青年と召命委員会の司祭、佐世保地区の司祭と共に巡礼ウォークを行い、教区内の教会から集まった青年たちが、徒歩巡礼や交流の時間を楽しみました。

初日は午後1時から神崎教会で出発式を行い、巡礼が始まりました。神崎教会から神崎教会を経て大加勢教会まで歩き、夕食を神崎教会の方にお世話になり、宿泊もさせていただきました。天気が荒れていたのですが一時は出発も危ぶまれていたのですが、出発式にいただいた祝福のおかげか、天気も持ち直し、無事に過ごすことができました。また

よかったと思います。2日目は田平教会から平戸ザビエル記念教会へ行き、焼罪史跡公園まで戻りました。途中渡った平戸大橋では横風が強く、怖い思いもしましたが、巡礼者たちはお互いに声を掛け合いながら頑張って歩きました。巡礼の終わりには焼罪史跡公園でミサをささげ、ミサの終わりに一人一人へ巡礼証明書が手渡されました。

証明書を受け取った青年たちにこの巡礼ウォークの感想を聞いたところ、「いろんな人との交わりができてよかった」「社会人となって自分の日々の暮らしで精いっぱい、召命について考える時間がなくなっていた中、今回徒歩巡礼でさまざまな話を聞くことで、自分自身の今後の役割を再認識することができた」「多くの人と歩きながら、自分の召命の道もたくさんの人と一緒に歩いていることに気付かされた」と、それぞれ感じるものがあつたようです。青年の召命促進のために、来年はさらに多くの青年たちの参加をお祈りしたいと思います。



教区召命委員会(岡秋美委員長)は、毎年5月の連休に「青年のための巡礼ウォーク」を行っています。若い世代がいろいろな教会を徒歩巡礼しながら、それぞれの召命について向

「絶えざる御助けの聖母」

聖画拝受150周年

愛宕教会で記念式典



「絶えざる御助けの聖母」と呼ばれるビザンチン様式のイコン(聖画)が聖座からレデンプトール会に委託されて、今年で150年を迎えた。こ

れに合わせ、世界各地で聖画拝受150周年の記念式典が行われている。聖母子のイコンは、もともと14〜15世紀にクレタ島で描かれ崇敬を受けていたものであるが、ある商人がローマに持ち帰り、私的に保管していた。その後、聖母の出現によって、安置する場所と「絶えざる御助けの聖母」という名前がつけられた。1499年にローマの聖マタイ教会

の出現によって、安置する場所と「絶えざる御助けの聖母」という名前がつけられた。1499年にローマの聖マタイ教会

(聖母が指定された場所)に安置されてから、多くの巡礼者が訪れるようになった。フランス革命の混乱の影響で一時期行方不明になっていたが、その後、奇跡的に発見された。1866年4月26日、教皇ピオ9世の命で、イコンは聖マタイ教会の跡地に建てられた聖アルフォンソ教会に戻され、以後レデンプトール会がこのイコンへの崇敬を広めてきた。絶えざる御助けの聖母」の取り次ぎによって数々の奇跡が認められたことにより、聖座の命で冠が付けられた



が、近年修復する際に、冠は外されて元の姿に戻された。長崎教区では、4月17日(日)に愛宕教会(主任 井田明師)で記念式典が行われ、長崎市内の各教会から約80人の参加者があつた(写真)。レデンプトール会の萩原義幸師の講話があり、この聖画がたどった不思議な歴史を中心に話がなされた。引き続き、司祭6人が共同司式して、「絶えざる御助けの聖母」の取り次ぎを願うミサがささげられた。その後、茶話会が行われ喜びのうちに散会した。

当日は、パリ外国宣教会のエミール・ラゲ師が「絶えざる御助けの聖母」に献げた大山教会からも参加があり、喜びを分かち合っていた。

2016年度 行事予定

月 日	行 事	備 考
4月 10日(日)	聖遺物の顕示・巡回	6/1 鹿児島へ
5月 2日(月)	第138回クルシリヨ	5/5 まで
3日(火)	教区評議会総会	カトリックセンター
8日(日)	雲仙殉教祭 井持浦ルルド祭	雲仙メモリアルホール 井持浦
16日(月)	日カ連長崎総会	5/17 まで
20日(金)	教区主催韓国巡礼	5/23 まで
24日(火)	教区司祭黙想会	大司教館(5/27 まで)
6月 9日(木)	公開聖書講座	カトリックセンター
7月 24日(日)	教会の教えに基づく「いのちの学び」	カトリックセンター
26日(火)	WYD クラクフ大会(本大会)	7/31 まで
8月 5日(金)	広島ピース・スタディー	8/6 まで
8日(月)	原爆殉難者慰霊祭	爆心地公園
9日(火)	平和祈願祭(長崎)	浦上教会・平和公園
11日(木)	NAGASAKI 平和を願うコンサート	深堀教会
15日(月)	平和祈願祭(佐世保)	アルカス SASEBO
16日(火)	沖縄平和学習	8/19 まで
9月 6日(火)	結婚講座秋コース開講	毎週火(11/15 まで)
11日(日)	大村殉教祭	シーハットおおむら
18日(日)	福者カミロ・コンスタンツォ殉教祭 公開聖書講座	焼罪史跡公園 カトリックセンター
19日(月)	公開典礼講座	カトリックセンター
22日(木)	下五島地区記念ウルトレヤ	福江教会
25日(日)	聖トマス西と十五殉教者祭	中町教会
10月 9日(日)	島原・天草殉教福者記念ミサ NCK 主催信仰養成講座	南島原・原城跡 10/10 まで
10日(月)	上五島地区記念ウルトレヤ	青方教会
25日(火)	長崎教会管区司祭集会(福岡)	10/27 まで
30日(日)	牢屋の窄殉教祭	久賀・牢屋の窄
11月 3日(木)	佐世保地区記念ウルトレヤ	佐々教会
13日(日)	黒瀬の辻殉教祭	生月・クルスの丘公園
20日(日)	いつくしみの特別聖年閉幕ミサ	浦上教会
23日(水)	教区主催追悼ミサ 平戸地区記念ウルトレヤ	浦上教会 田平教会
12月 4日(日)	平戸ザビエル祭	平戸教会
1月 9日(月)	長崎地区記念ウルトレヤ	浦上教会
2月 5日(日)	日本二十六聖人殉教記念ミサ	西坂公園
6日(月)	司祭研修会	大司教館
3月 5日(日)	信仰養成講座修了式	カトリックセンター
16日(木)	選任式	浦上教会
17日(金)	日本の信徒発見の聖母(ミサ)	大浦天主堂
19日(日)	司祭助祭叙階式	浦上教会

16年度教区評議会総会 喜びを伝える生き方へ



じ、その喜びを他の人々に伝える生き方へと信者を招く推進力となるよう願った。

続いて、任期を終えた教区評議会副議長森山正文さん(浦上)と同委員の大山ミサエ修道女(お告げ)に、大司教から感謝状が渡された。後任として、副議長に藤田千歳さん(浦上)、委員に浦原住枝修道女(聖母の騎士)が任命された。

5月3日(火)10時からカトリックセンターにおいて、教区評議会総会が開催された。

あいさつに立った高見三明大司教は、悪天による船の欠航のため五島からの参加が少なかったのは残念としながらも、各地区・小教区の代表者の協力に感謝。評議会がこれからも単なる組織ではなく、イエスに出会った喜びを一人一人が感

パリ外国宣教会前総長 コロン師が司教叙階

フランシスコ教皇は3月9日(水)、パリ外国宣教会総長ジョルジュ・コロン神父をフランスのラ・ロシエル教区司教に任命し、5月5日(木)ラ・ロシエル見本市会場で司教叙階式が行われた。

パリ大司教のヴァン・トゥロワ枢機卿主司式による叙階式に参列した約4500人は、新司教の上に神の豊かな恵みを祈った。モットーは「わたしの恵みはあなたに十分である(2コリ12:9)。

コロン司教は1953年6月15日生まれ、クレルモン教区出身。87年司祭叙階、パリ外国宣教会在籍。90〜98年中国でフランス語教師。98〜2004年パリ外国宣教会総長補佐、同宣教会の召命および神学生担当、アジアに派遣される協力者の



ラ・ロシエル教区は、浦上天主堂の建設を始めたジェール・テオドル・フレノ神父の出身教区。パリ外国宣教会の新総長には、ジル・ライティンガー神父が選出された。

人事異動・任命

『カトリック教報』4月号掲載の「人事異動・任命」は、次のように変更および追加される。

▼教区(6月1日着任)

宮川 俊行師 大司教館(幼きイエズス修道会)
大浦修道院司祭館
葛島 輝義師 中町助任(病氣療養)
鶴巻 健二師 異動なし(木鉢協力司祭)

長崎大司教区現勢統計表 (2015/12/31 現在)

地域	長崎県	小教区	72	信徒数	司祭・他	総数
面積	4,132 km ²	準小教区	1	2013年	61,262人	935人
人口	1,374,830人	巡回教会	57	2014年	61,297人	909人
カトリック	62,242人 ⁽¹⁾	集会所	2	2015年	61,374人	868人

小教区	信徒数			世帯数	洗礼		ミサ参加者			結婚				死亡
	男	女	合計		幼児	成人	主日	復活	降誕	信徒 同土	混宗 婚 ⁽²⁾	異宗 婚 ⁽³⁾	他宗 同土	
浦上	2,918	3,677	6,595	1,310	29	12	1,800	2,300	2,700	4	0	25	1	74
稲佐	430	503	933	273	10	1	200	300	380	0	0	2	0	14
城山	1,216	1,482	2,698	741	18	8	700	850	1,200	3	0	9	0	29
西町	1,077	1,287	2,364	796	11	4	800	1,500	1,500	3	0	4	0	30
本原	930	1,140	2,070	505	11	2	550	900	1,000	1	0	2	0	15
三ツ山	128	191	319	71	3	4	120	170	200	0	0	2	0	14
中町	545	743	1,288	440	4	2	500	800	800	5	0	10	1	27
神ノ島	205	270	475	169	7	0	160	230	250	0	0	1	5	4
木鉢	452	572	1,024	301	4	0	330	450	650	0	0	3	0	13
鮑の浦	738	980	1,718	512	7	2	300	450	450	0	0	1	0	19
本河内	71	93	164	63	0	0	50	80	100	0	0	0	0	2
八幡町	164	236	400	121	1	0	100	110	110	1	0	0	0	1
愛宕	267	515	782	226	1	0	140	280	280	1	0	1	1	7
大浦	341	437	778	337	3	3	200	300	300	1	0	9	10	13
大山	105	166	271	104	2	2	90	130	130	0	0	0	0	5
小ヶ倉	317	441	758	254	0	0	190	450	360	0	0	1	0	6
深堀	563	664	1,227	319	1	0	300	500	500	1	0	6	0	9
香焼	210	244	454	167	0	2	150	250	250	0	0	0	0	4
馬込	137	226	363	194	2	0	200	220	220	0	0	0	1	11
滑石	1,680	2,000	3,680	684	12	8	600	820	940	2	0	10	0	15
出津	288	365	653	221	2	1	250	350	350	1	0	1	0	14
黒崎	367	402	769	212	6	6	290	350	400	2	0	4	0	11
時津	477	555	1,032	291	4	1	200	250	400	1	0	0	0	12
長与	473	500	973	310	3	0	200	300	400	0	0	3	0	2
東長崎	646	831	1,477	394	9	6	350	550	650	0	0	2	0	6
植松	802	940	1,742	496	11	11	500	700	850	2	0	9	0	27
水主町	305	324	629	201	0	0	180	200	300	0	0	0	0	13
諫早	442	534	976	285	7	1	300	350	400	0	0	3	0	6
愛野	11	37	48	26	0	0	16	33	54	0	0	0	0	0
島原	60	84	144	69	1	0	40	60	100	0	0	0	3	2
湯江	81	268	349	47	0	3	250	260	260	1	0	0	1	4
相浦	504	608	1,112	480	5	2	380	500	600	0	0	5	0	14
三浦町	498	662	1,160	389	5	8	450	600	800	0	0	6	0	15
鹿子前	304	371	675	188	3	2	300	400	400	2	0	3	0	10
俵町	311	358	669	231	4	2	150	230	300	2	0	2	0	9
大野	486	561	1,047	310	0	0	250	300	300	0	0	2	0	5
浅子	354	361	715	185	2	1	180	280	300	0	0	1	0	6
黒島	220	242	462	205	0	0	200	250	250	1	0	0	0	7
太田尾	169	117	286	105	2	0	80	200	230	0	0	0	0	3
神崎	837	884	1,721	369	10	2	450	800	800	1	0	3	0	10
褥崎	411	378	789	205	3	0	300	500	500	0	0	6	0	9
大崎	263	335	598	147	19	1	350	400	450	0	0	5	0	2
天神	226	265	491	128	6	1	120	150	210	0	0	1	0	5
早岐	246	304	550	178	1	2	150	200	250	0	0	0	0	1
佐々	329	388	717	211	1	0	200	250	250	1	0	3	0	8
平戸	320	385	705	216	12	0	250	300	350	2	0	5	0	10
上神崎	238	240	478	144	3	1	250	350	350	1	0	1	0	5
宝亀	172	200	372	89	2	1	140	190	190	0	0	0	0	6
田平	314	376	690	210	3	0	300	400	450	0	0	5	0	15
紐差	506	630	1,136	283	7	14	300	500	550	2	0	3	0	23
西木場	281	321	602	195	2	1	200	300	380	1	0	1	0	12
平戸口	182	206	388	113	2	0	100	120	130	1	0	1	0	6
山田	125	173	298	71	1	0	100	250	250	0	0	2	0	6
青方	142	168	310	110	3	1	150	200	200	0	0	0	0	4
大曾	184	177	361	127	5	0	170	250	250	2	0	2	0	6
青砂ヶ浦	521	568	1,089	371	5	0	250	400	400	0	0	6	0	23
丸尾	209	214	423	162	2	0	200	250	300	0	0	0	0	1
仲知	104	113	217	132	1	0	100	120	120	0	0	0	0	9
曾根	258	264	522	200	0	0	150	250	230	0	0	1	0	10
鯛之浦	340	426	766	197	2	1	200	350	450	1	0	0	0	5
浜串	193	208	401	211	1	0	220	250	250	0	0	0	0	9
桐	320	316	636	198	4	1	220	300	300	1	0	0	0	5
真手ノ浦	210	163	373	133	1	1	150	225	200	0	0	1	0	4
土井ノ浦	127	151	278	117	0	0	140	180	200	0	0	1	0	9
福江	574	593	1,167	475	13	1	350	500	600	0	0	4	0	16
浜脇	38	41	79	30	0	0	40	70	60	0	0	0	0	1
浦頭	162	248	410	196	4	6	200	250	300	0	0	3	0	12
奈留	198	205	403	154	0	2	100	200	180	0	0	0	0	8
水ノ浦	261	290	551	160	0	0	270	400	450	0	0	1	0	8
三井楽	100	188	288	139	2	0	200	300	300	0	0	0	0	14
貝津	64	89	153	60	0	0	70	90	90	0	0	0	0	2
井持浦	68	65	133	50	0	0	60	100	100	0	0	0	0	6
総計	27,815	33,559	61,374	18,013	305	130	18,496	26,648	29,754	47	0	182	23	748

- (1) 長崎県内に居住する「司祭・他」と教区内の小教区に在籍する信徒の総計
(2) 混宗婚とは、カトリック信者とカトリック以外のキリスト信者との結婚
(3) 異宗婚とは、カトリック信者と非キリスト者との結婚

いつくしみを実践する勇気を

滑石教会でテゼ「黙想と祈りの集い」



して、4月19日(火) 19時から滑石教会で、テゼ「黙想と祈りの集い」が行われた。

フランスの超教派修道会「テゼ共同体」からブラザー・ギランをお迎え

クとプロテスタントによる共同祈願もささげられた。高見三明大司教からテゼ共同体についての簡単な歴史と紹介があり、その後ブラザー・ギランがあいさつした。ブラザーは、長崎教区が集いの開催を快く受け入れてくれたことを感謝し、「私たちはいつくしみの特別な年を過ごしていますが、いつくしみを実践するには勇気が必要です。テゼ共同体では、毎日、お互いに和解を実践しています」と語った。

ヨハネ・パウロ2世教皇と聖ファウステイナ・コヴァルスカ修道女の聖遺物が顕示されており、2人の取り次ぎを願って祈ることができた。

教区本部 小坪玉美

一つになるように

神ノ島・岬の聖母祭

神ノ島小教区(主任 鶴崎伸也師)は5月1日(日) 13時から、高鈴島の殉教を記念するともに、航海安全を祈り求める岬の聖母祭を開催。約150人が集った。教会から聖母像が立つ岬を臨む海岸、神ノ島修道院(お告げのマリア修



当時の教会には、信徒のために全てを与え尽くそうとする司祭と、それに応えて命を懸けて神父をばらばらになりつつある教会に、高鈴島の殉教者

は、一つになるようにとのメッセージを送っているのではないかと説いた。4人の殉教者は、日本205福者に加えられる。女性信徒は「毎日のように聖母マリア像と高鈴島に向かってお祈りをしています。私たちの子どもが少なくなってきたいますが、『花まき』を見て当時の自分と重ね合わせ、なつかしく思えました。今日は天気も良く、たくさんの人に来てもらいマリア様も喜んでいらっしゃるでしょう」と話した。

第138回クルシリヨ

5月2日から5日までイエズス会立山修道院で、中村倫明師指導のもと開催され、18小教区20教会32人(男性11・女性20・司祭1)が参加した。開催50年の節目を迎えた今回、それぞれが抱えている悩み、苦しみを分かち合い、いつも神が共にいる喜びを感じながら自分の役割を果たす決意を新たにしたい。

大槌ベースボランティア募集

- 9月15日(木)～21日(水) (8/17締切)
- 10月13日(木)～19日(水) (9/14締切)

[8月は定員に達したため募集なし]

申し込みは所属小教区へ。問い合わせは教区本部事務局(松尾)まで。

TEL 095-842-4450 FAX 095-842-4460

西町教会では4月10日(日) 9時から中学生11、大人3の計14人、長与教会では5月1日(日) 9時から中学生22、高校生1、大人1の計24人が、堅信の秘跡を受けた。

堅信式

短 信

教区生涯養成委員会主催「公開聖書講座」6月9日(木) 19時～20時 30分、カトリックセンター。7月8日(金) 19時、中町教会。

「そしてサンタ・マリアがいた」を観て(2)

信徒発見記念劇を鑑賞した鯛之浦小教区の小中学生の感想文(抜粋)。

【学年は2015年度】

ゆうふううに生きてたんだなあとかんじました。

(小3・戸村ねね)

◆何があるうとキリストの祈りを続けていたのがすごいなと思いました。女の人がブレイジャン神父様のところへ行つて(わたしのむねあなたとおなじ)と言ってやっとなじりキリストを見つけたところがとてもよかったです。

(小5・岩村悠生)

◆みんな声が大きかったのです。よかったです。いっぱい、人がいたのでびっくりしました。むずかしかったです。はちの声がとても大きかったです。

(小2・浦田麻妃)

◆去年の10月から、れんしゅうをしてすこいなあと思えました。また、見たいです。昔の人はあんなことがあったんだと勉強になりました。

子たちよ、言葉や口先だけではなく、行いをもって誠実に愛し合おう。

(イヨハネ3・18)

教会に行くときとみことばの朗読の中で、祈りの中で、説教の中で耳に入ってくるのが「愛」という言葉です。キリスト教は愛の宗教であるとも言われます。冒頭に挙げたこの言葉は、私たちの信仰を生きるとはどういうことかを教えてくれます。御父は私たちを愛して、御子をこの世に送られ、その御子は私たちのために、命を捨ててくださいました。その愛にこたえるために、「言葉や口先だけではなく、行いをもって誠実に愛し合おう」とヨハネは呼びかけています。

みことばにふれて128
下宿優美シスター
(お告げのマリア修道会)



ヤコブの手紙はもっと具体的に書いています。着るものもなくその日の食糧のものにも事欠いている人に、「安心して行きなさい。温まりなさい。」

満腹するまで食べなさい」と言うだけで、必要なものを何一つ与えないなら何の役に立つかと(ヤコブ2・14)26参照。私は天気予報を聞いて

が今、お祈りできているのは、先祖が命懸けでどのように伝えてきたかがわかり、先祖の人たちはすごいと感じました。

(中1・野口末零)

◆浦上にいた信徒たちは、潜伏キリシタンとして、毎年、新年に行われるふみ絵を行いながら、家に集まり、全員でお祈りする。ふつうにお祈りできないからキリシタンたちにとってはとても大変だったと思うけど、先祖からずっと伝えられてきたものだから、たえなから伝えてきたのはすごいと思えました。大浦に天主堂が出来ると知った信徒たちは、命を懸けてでもサンタ・マリアのご像が見たくて、男衆たちにくら反対されても、女衆たちは信じて行動することができていて、すごいと思えました。私たち

◆僕は150年前からカトリックの信者がいたというの、一説にすぎないと思っていました。踏み絵は、とても信者さんたちからしたらとてもつらかっただろうし、当時は信者の数も少なかっただろうから、当時の人はとても泣きかかったと思う。でも、イエスさまを信じて、神さまに祈りを唱えていて信じる力は今



よりも強いのではないのか?と思いました。そして、とても印象的だった部分は、最後のマリア様の像を見つけた時の場面です。そこで初めて、当時の信者さんたちはマリア様がずっと近くにいた!!ということに気づいていたので、とてもすごいと思った。そして、これまで、あの信者さんたちがキリスト教を伝えて

いつくしみを生きよう

井持浦で第24回ルルド祭

母の日の5月8日(日)、井持浦教会(主任中村満郎)で第24回ルルド祭が開催された。

教会下の玉之浦カトリックには、地区司祭団・修道者・各小教区の信徒ら約400人が集い、ロザリオを唱えながら聖母行列を開始した。いつくしみの特別聖年」の今年は、「愛といつくしみを生きよう」

聖母マリアのよう

に「のプ

ラカード

を掲げて、教会敷地内のルルドまで祈りの歩みを進めた。続くミサの説教の中で岩崎晋吾師(浦頭主任)は、「顔は心や感情が表れる部分。怒りや悲しみでなく、いつくしみの表情が大事」と呼び掛け、「顔を向けると目が動く。キリストの視線はいつも、弱く困難のうちに人に向ける」と説いた。参列者は、



お知らせ

熊本地震被災者支援

【熊本地震被災者支援】教区評議会は、4月14日に発生した熊本地震の被災者支援のために、一葉募金から4月25日付で次のところへ送金した。福岡教区200万円、大分教区50万円、カリタスジャパン100万円。

感謝

―香典返し―

長崎カトリック神学院 矢ヶ部キメ様(滑石) 故ペトロ矢ヶ部喜京様 故パウロ片山徹様 右の方々からご芳志を賜りました。お礼とご報告を申し上げます。

マリア 橋口幸子さん

(城山教会信徒)



4月20日、長崎市内の病院で逝去。80歳。

長崎市松山町の平和公園にある「平和の泉」の

パウロ 湯浅英俊さん

(湯浅俊治師の父)



5月1日、長崎市中浦のあじさい病院で逝去。75歳。

通夜は3日長男の湯浅

石碑に、当時9歳だった橋口さん(旧姓山口)の一文が刻まれている。「のどが乾いてたまりませんでしたが、水にはあぶらのようなものが一面に浮いていました。どうしても水が欲しくてとうとうあぶらの浮いたまま飲みました」

平和の泉は1969年、水を求めて亡くなった被爆者を悼み、平和を祈念して建設された。橋

俊治師により、葬儀ミサは4日高見三司大司教の主司式により、浦上教会で執り行われた。

湯浅師は、「父はテレビに出てくる、まさにスーパー父ちゃんでした。母が長期入院していた時、私とすぐ下の弟を学校に送り出すと、末の弟を背負い仕事に行っていました。私たちは学校が終わると父の職場に向かい、

聖マリア学院 小学校
平成29年度 児童募集!

Love To Learn and Learn To Love

第1回 オープンハウス
6月25日(土)

第2回 オープンハウス
9月24日(土)

宮楽祭 公開
11月19日(土)

入学試験
11月26日(土)

一人ひとりのいのちの輝きを大切に! HPをチェック! 聖マリア学院

主の平安

株式会社 五島式典社(斎場) 五島中央会館 五島留会館

代表取締役 ヨゼフ 浦 昭

24時間営業

五島市上津町 1385 番地 1 TEL (0959) 74-5551 FAX (0959) 74-5552

五島市奈留町浦 1899-1 TEL (0959) 64-3101 FAX (0959) 64-3102

ハマチ・タイ養殖、アジ・イワシ加工、中型旋網

エテルナ・ワコー(株)

代表取締役 ミカエル 溝口 晃

〒858-0926 佐世保市大湊町586

TEL (0956) 47-4380

日本の信徒発見150周年記念劇

DVD『そしてサンタ・マリアがいた』

4月の長崎ブリックホール公演のDVDが完成しました。チトセピアホールでの初演、佐世保、上五島公演のDVDもあります。各1,500円。

申込先 劇団さばと座(事務局 林田尚二)

Tel/Fax 095-861-3612 携帯 090-8628-5784

ご先祖に心より感謝を...

材石治明

長崎本店 長崎市城栄町13-1 電話 (095) 846-3598

大村店 大村市民霊園内 電話 (0957) 50-3008